

「災害に強い佐治町創り」 等の取組みについて

令和7年1月18日(土)

災害に強い佐治町創り事業実行委員会

会長 小谷繁喜

佐治地区の状況

(1) 人口(令和5年9月30日時点)

人口 1,586人(男747人、女839人)

高齢化率 55.4%(全人口中879人)

世帯・集落数 731世帯・26集落

※合併新市域の中で突出して、人口減少と少子高齢化が進行している地域



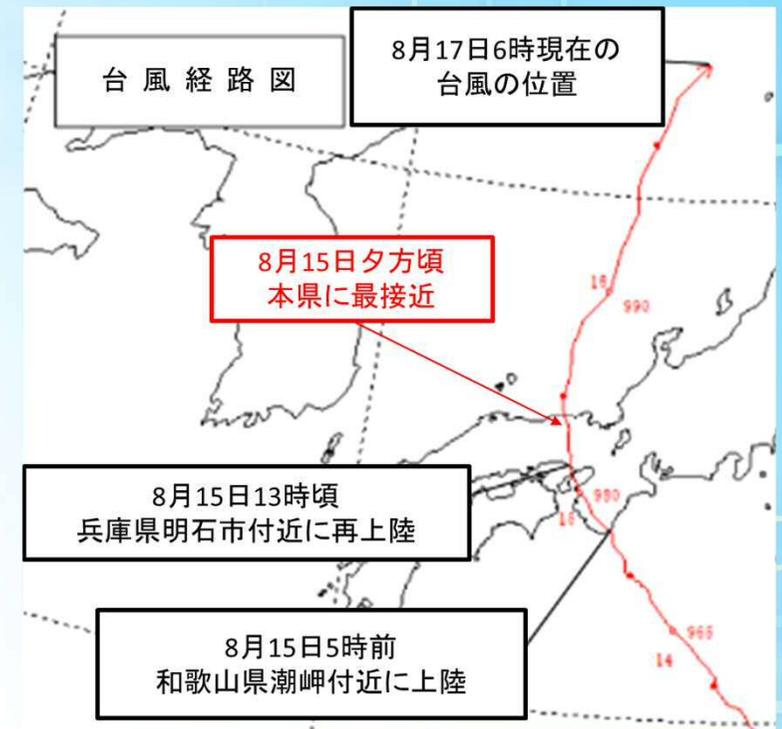
佐治地区の状況

合併後 18 年の人口推移



台風第7号について

- 台風第7号は、8月15日に本県の東を990hPa、最大風速25m/s、時速15km程度でゆっくりと北上
- 16時40分に大雨特別警報が発表され、鳥取市内全域に「緊急安全確保」が発出
- 県内東部～中部にかけて線状降水帯が発生(8/15 7:40～9:00)し、記録的大雨を降らせた
- 鳥取市佐治 627ミリ(降り始め(14日12時)から17日16時までの雨量) ※平年8月の3倍を超える総雨量



被害状況 (国道482号)



被害状況（国道482号）



被害状況 (国道482号)



被害状況（佐治川）



復旧状況（応急復旧の状況）

国道482号の応急復旧状況（通行止箇所・迂回路）



鳥取市佐治町における災害復旧の状況

(鳥取県佐治町現地事務所) ※用瀬町別府地内分を含む

佐治川ダム R5災213号(佐治町尾際地内)



佐治川ダムの掘削状況
掘削総量 96,000m³ : 実績 75,000m³
(進捗 78.1%)

佐治川 R5災146号(佐治町高山地内)



町名/土木施設	被災箇所数	被害額 (千円)	着手箇所	着手率 (%)	備考
佐治町(全体)	68	4,173,460	27	39.7	
○道路災害	23	1,461,925	11	47.8	国道482号 県道小河内加茂線
×河川災害	28	2,742,627	12	42.9	佐治川
◎砂防災害	17	591,281	4	23.5	春谷川、余戸谷川他
用瀬町別府地内	7	1,280,684	4	57.1	
○道路災害	1	872,742	1	100	国道482号
×河川災害	6	407,942	3	50.0	佐治川



【凡例】

- 着手箇所
- 道路災害
- × 河川災害
- ◎ 砂防災害

国道482号 R5災371号(佐治町古市地内)



住民生活への被害及び支援の実施状況



戸別訪問によるお弁当配布



救援物資の配布



水道局の夜間応急給水



水路に流入した土砂の撤去



路線バス運休中、住民の生活を
支えた共助交通「さじ未来号」



畑に流入した土砂の撤去

台風7号災害を契機として

<佐治町の現状>

人口減少や高齢化の進行により、住民の生活に必要な生活サービスや機能の維持が困難になってきている状況

<このような中での台風第7号災害の発生>

道路崩壊や橋の崩落、農地への土砂流入等甚大な被害が発生

→佐治地域に住み続け暮らすことに対する
支障や不安の顕在化

→人口の流失を懸念

台風7号災害を契機として

＜今求められていること＞

安全安心な暮らしを守り、地域コミュニティを維持して持続可能な地域づくりを目指す取組を早急に推進すること

＜そのためには＞

現在佐治地域で取り組んでいる助け合いの仕組みや地域活性化事業、効率・効果的な交通システムの構築などに加え、

「災害に強いまちづくり」に住民が一体になって
取り組む

台風7号災害を契機として

- ▶ 地理地形的条件は不利であっても、
- ▶ 佐治町で暮らし、住み続けていくための仕組みをつくり、モチベーションを高めることで、
- ▶ 災害を乗り越え、人口減少や高齢化が進行しても

これからも安心して佐治町に住み続けていけることを目指す

災害に強い佐治町創り事業

○実行委員会：令和5年12月15日設立

○構成団体：佐治町自治連合会、各振興協議会、佐治町自主防災会連合会、佐治町社会福祉協議会、佐治町赤十字奉仕団、佐治町まちづくり協議会、(株)さじ式拾壺、(一社)五しの里さじ地域協議会、特定非営利活動法人さじ未来、その他、趣旨に賛同する団体等

○体制：役員6人(内 会長1人、副会長2人、事務局長1人、監事2人)

○オブザーバー：佐治町総合支所、東部地域振興事務所

○事務局：特定非営利活動法人さじ未来



実行委員会立上げの様子

災害に強い佐治町創り事業 「住民アンケート」

「令和5年8月災害」の経験を踏まえ、災害に強い佐治町の実現のため、町内の関連団体の賛同のもと「災害に強い佐治町創り事業実行委員会」を設置し、地域防災力向上の取組の検討を目的に、防災に関する住民アンケート調査を実施した。

- 調査対象：佐治町内在住の中学生以上の者
（推計1,515人）
- 実施時期：令和6年1月～2月
- 回収：896人（回答率：約60%）

住民アンケートの調査項目

- (1) 災害対策に関する意識
- (2) 令和5年8月15日の台風7号災害を振り返って
- (3) 地震対策に関する意識
- (4) 防災に関する意識
- (5) 災害情報について
- (6) 鳥取市への災害対策に係る意見・要望等について

設問数：28

防災に関する町民アンケート調査結果（一部抜粋）

【災害に関する意識について】

（問2）今まで災害被害にあったり、身近に危険を感じたことがあるか

➡ ある **91.3%**

台風（暴風雨）：66.1%、豪雪：54%、豪雨：52.7%、河川の氾濫：39.1%

（問3）現在居住している地域が安全か

➡ 危険又はある程度危険 **58.6%**（※）
安全又はある程度安全 19.5%

※地区別では、

第3区で最も多く（64.2%）、口佐治地区で最も少なかった（51.7 %）

防災に関する町民アンケート調査結果(一部抜粋)

【災害時の安否確認について】

(問4) 家族や身近な人と、災害が起きた時の安否確認方法について話し合い、取り決めをしているか

➡ はい 28.2%

内容 携帯災害用伝言板サービス:42.9%、親戚・知人(中継役)に連絡:37.4%、
離れて暮らす親・子の安否を知るため隣近所や町内会の連絡先把握:16.8%

➡ いいえ 71.8%

理由 話し合う機会がない:56%、面倒:20.8%、安否確認対象がない:9.8%

防災に関する町民アンケート調査結果(一部抜粋)

【自宅以外への避難に対する備えについて】

(問7) 自宅以外の場所へ避難しなければならない事態に
備えて対策をとっているか

➡ とっている 46%

避難場所の位置確認:36.4%、家族との連絡方法を決める:13.6%、避難場所
まで行き避難経路も確認:8.8%、家族が落ち合う場所を決める:4.2%

➡ とっていない 54%

防災に関する町民アンケート調査結果（一部抜粋）

【台風7号災害時の避難について】

（問9）台風7号災害時に避難したか

➡ 避難した 26.3%（中佐治：41.6%）

○避難先 市が準備した避難所：34.3%、自治会集会所：22.6%

親戚（知人）の家：19.1%、別に住んでいる家族の家：16.5%

➡ 避難しなかった **73.7%**

○理由 自宅（屋内）の方が安全：50.8%、自宅に浸水や土砂災害の恐れがない：48%、避難しなくても命の危険がない32.3%、避難するのが面倒：5.5%、その他：12.2%

防災に関する町民アンケート調査結果（一部抜粋）

【災害発生時の対応について】

（問24）佐治町での災害発生時にとるべき対応として、「自助」、「共助」、「公助」のうち、どれに重点を置くべきか

➡ バランスの取れた対応：36.2%、共助：18.2%、自助：17.2%、
公助：7.5%、わからない：21.8%

（問25）大規模災害発生時に、住民同士の助け合いが必要となった場合、あなたに何ができるか

➡ できる **77.5%**

安否確認作業：43.3%、救助活動：41.8%、食料・備蓄の提供：32.7%
消火活動：32.6%、自宅スペースの提供：25.4%

➡ 何もできない 22.5%

防災に関する町民アンケート調査結果(一部抜粋)

【災害発生時の活動主体について】

(問26)災害時に行政以外で活動の一翼を担うべきものは何か

➡ 町内会や自治会等:63%、個人一人ひとり:41.4%、ボランティア組織等:
30.5%、企業等の自主組織:7%、学校のPTA等:5.8%、わからない:16.2%、

(問27)あなたは、災害時に活動の一翼を担う組織に入っているか

➡ 入っている **51.1%**
町内会や自治会等:45.8%、ボランティア組織等:7.5%

➡ 入っている組織はない 36.1%

災害に強い佐治町創り事業 「先進地視察」

【日 時】令和6年2月28日(水)13時30分～16時50分

【場 所】岡山県高梁市 高梁総合文化会館(岡山県高梁市防災復興推進課)

【参加者】災害に強い佐治町創り事業実行委員会委員、佐治町町内会長、佐治地域振興会議委員、オブザーバー等関係者 17名

【調査案件】防災に関するアンケート調査結果等を参考に、自助・共助の取組を今後どのように進められ、地域防災力の向上に繋がれようとされているのか。

【調査方法】事前に質問項目を先方に伝え、その質問項目について一問一答で高梁市担当者から説明をもらい、最後に参加者からその他の質問を受け付ける形で実施された。

【質問等】

○用語が分からない等、高齢者の防災マップの理解力をどのようにして高めているか。

■町内会毎のまちづくり懇談会や講話の際、防災マップを持ってきてもらい、一つずつ解説している。

その際に、様々な意見が出るが、対応していくことを基本としている。

■町内会毎の防災マップを作成して終わりではない。大雨警報等の後、新たな危険個所があれば、その都度追記、修正等している。また、マイタイムライン(一人一人の災害時の行動計画)の必要性を感じており、今後マイタイムラインの作成支援を考えている。

○防災マップを見直した結果、当初の防災マップとどのような違いがあるか。

■実際の避難時に使えない赤線(道)などを、使えるように整備した。また、想定浸水地域を変更した。



会場での視察調査の様子

災害に強い佐治町創り事業 災害に強い地域を考える集い

- ・開催日：令和6年3月10日（日）
- ・参加者：佐治町内リーダー 53人
- ・場所：プラザ佐治記念ホール
- ・内容：

○基調講演

「災害に備えて、ふだんから私たちに
出来ること～過去の災害から学ぶ～」

○報告発表

- (1) 佐治町における台風第7号被災の災害復旧
- (2) 先進事例視察調査報告・アンケート調査の
集計結果概要

○防災ゲーム「防災クロスロード」

○防災ワーキング、グループ毎による発表



グループワークの様子

令和5年度東部圏域みんなで地方創生事業（佐治地域未来創生スタートアップ事業）

災害に強い地域を考える集い

安全安心な暮らしを守り、地域コミュニティを維持し
持続可能な地域づくりを目指す取組

日時 令和6年3月10日（日） 13:30～16:25（13:00開場）

参加費
無料

場所 プラザ佐治記念ホール（鳥取市佐治町総合支所隣り）

台風第7号の大雨による甚大な災害を経験して、今後の佐治地域の災害に対する備えや取り組むべき課題等について話し合うなど「災害に強いまちづくり」に住民が一体となって取り組むことで、災害を乗り越え、人口減少や高齢化が進行しても、これからも安心して佐治町に住み続けていけることを目指すものです。一緒に地域防災を学び、「災害に強いまちづくり」について考えてみませんか。

開催スケジュール

13:30～	開会行事		
13:35～	基調講演	「災害に備えて、ふだんから私たちに出来ること～過去の災害から学ぶ～」 鳥取県災害福祉支援センター 特任参事 白鳥 孝太 氏	
14:05～	報告発表	「佐治町における台風第7号被災の災害復旧について」 令和5年台風第7号災害復旧・復興本部鳥取市佐治町現地事務所 所長 奥本 倫久 氏 「先進事例視察調査報告及びアンケート調査の集計結果概要について」 災害に強い佐治町創り事業実行委員会 事務局長 藤原 俊文 氏	
14:30～	防災ゲーム「防災クロスロード」	講師 白鳥 孝太 氏	
15:20～	防災ワーキング、グループ毎による発表	「台風第7号の大雨による甚大な災害を経験して、今後の佐治地域の災害に対する備えや取り組むべき課題等について」 コーディネーター 株式会社イミカ 代表 原田 博一 氏	
16:20～	閉会行事		

限られた定員のため、参加申込は実行委員会を構成する団体である佐治町内の町内会や団体等に所属する方に限らせていただきます。

定員
60名

【参加申込】
災害に強い佐治町創り事業
実行委員会事務局 井本
TEL 0858-88-0228
FAX 0858-88-0219

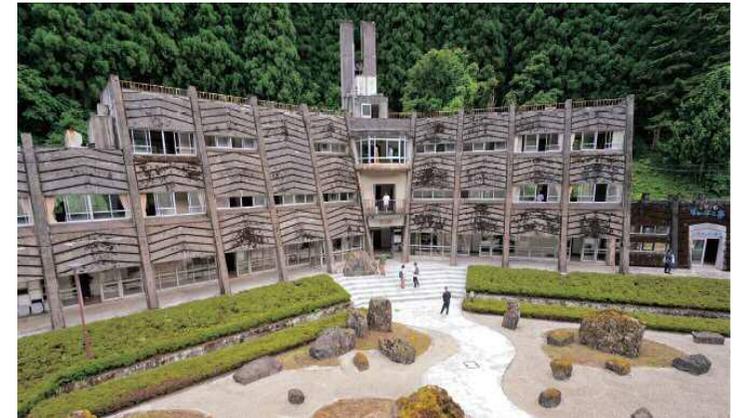


実行委員会 共催 鳥取県、鳥取市

災害に強い佐治町創りを目指して

【令和6年度】

- ・事業実行委員会の開催(年3回程度:R6.4月、7月、R7.3月頃)
- ・災害に強い佐治町創り事業計画の策定
- ・災害に強い佐治町創り事業計画で計画した事業等の実施
- ・災害に強い佐治町創り事業計画の進捗管理
- ・令和5年台風7号災害からの復光祭開催
期日:R6.8.25(日)場所:佐治町文化ホール



プラザ佐治

【令和7年度以降】

- ・事業実行委員会の開催(年1回以上)
- ・災害に強い佐治町創り事業計画で計画した事業等の実施
- ・災害に強い佐治町創り事業計画の進捗管理

災害に強い佐治町創り事業計画(案)

【事業内容】佐治町全集落での防災研修(講習)会の実施

【事業主体】災害に強い佐治町創り事業実行委員会

【事業期間】令和6年12月～令和9年3月

【事業目的】

令和5年8月の台風第7号の被災による道路崩壊や橋の崩落、農地への土砂流入等により佐治地域での生活に支障があるとして人口流失が懸念されるところであります。

そのため、安全安心な暮らしを守り、地域コミュニティを維持して持続可能な地域づくりを目指すため「災害に強いまちづくり」の取組みを通じて地域の維持活性化を図る。

【事業内容】

災害に対する思いや熱が冷めないうちに、マイ・タイムラインの作成支援や地域支えあいマップ作成支援、集落毎の行動計画などを含めた集落毎の防災研修(講習)会を全集落で開催し、災害に強いまちづくりの取組みを通じて地域の維持活性化を図るもの。

※メインテーマ

「災害・防災対策を他人ごとではなく自分事として捉え行動につなげていく」

※主な内容等

地域支えあいマップ・マイタイムライン・集落行動計画作成支援等

※年度別実施計画

佐治町全26集落での実施を目標として、3年間で全集落実施を図る。

(参加対象者は概ね小学校4年生以上の住民)

佐治復光祭

「未来に向けて光り輝く佐治町を目指して」

参加費
無料
(どなたでもご参加いただけます。)

2024年(令和6年)

8月25日 日

10:00~14:00(少雨開催)

会場：佐治町文化ホール
(佐治小学校敷地内)
【駐車場】佐治小学校校庭・佐治町

総合支所駐車場(300台収容)

ステージイベント

- 10:00~ オープニング[佐治巖流太鼓]
- 10:05~ 主催者あいさつ
- 10:10~ 来賓あいさつ
- 10:20~ アストロロケット打上げ
- 10:30~ 「さじっこ花笠踊り」[さじ保育園]
- 10:45~ 「五つのたからもの」[佐治小学校]
- 11:00~ 「お楽しみ演目」[千代南中学校吹奏楽部](演目は当日発表)
- 11:15~ 中学生による令和5年台風第7号災害の研究発表 千代南中学校 山下 仁聖さん
- 11:30~ 《タイムカプセル開封》(佐治小学校統合50周年記念事業)
- 12:30 《昼食タイム》
- 12:30~ 「躍動・流星」[佐治巖流太鼓]
- 12:45~ 「きなんせ節、鳥取戦士サキューンのテーマ、しゃんしゃんシャグリラ」[我龍天晴]
- 13:00~ 井谷優太さんコンサート
- 14:00~ 参加者、来場者による和紙入りバルーンリリース

井谷優太さんプロフィール
手足にフィジカル的な障がいがあるため音楽活動ができる方法をテクノロジーも駆使しながら独自に確立し、作曲業務やライブ公演をしている、サウンドクリエイター。24年には「名探偵コナンカードゲーム」のテレビCM音楽を制作。



井谷優太さん

佐治マルシェ(食パラダイス)

地域のお店や気になるお店が佐治マルシェに出店。家族と、お友達とお好きなメニューを食べて、祭を楽しんじゃえ。

① 佐治ふれあい作業所 カレー、ドリップコーヒー、各種ジュース	⑥ ワカメ部 たこめし、コーヒー、板わかめ、わかめグッズ
② 佐治総合福祉センター、佐治町日赤分区分 かき氷、わた菓子	⑦ Bento 豆花、自家製シロップのドリンク、焼き菓子
③ もりのひと 自家製酵母パン、タコス	⑧ 鳥取市佐治町赤十字奉仕団 非常食
④ さじ希来里食堂の会 手打ちミ、手作り小物	⑨ 四季の里 銀野ラーメン、冷しラーメン、焼串、各種丼物
⑤ せかいのまんなか	⑩ 鳥取いなば農協佐治支店 二十世梨

佐治プチ情報

日本海テレビで放送されている番組「冠ルーヤ」の河原町・用瀬町・佐治町の取材分が、8月24日、9月7日・14日・21日で放映されます。是非、ご覧ください。





ご清聴ありがとうございました。